

一部企業にて積極的な IT 投資が活発 エンジニアへのスキル要求はさらに厳しく

株式会社ビーブレイクシステムズ

ビーブレイクシステムズが様々な現場で感じたシステム業界における現在の景気動向を、現場目線で定期的に発信します。

【システム業界全般について】

情報通信系企業、インターネット関連企業等の業績の好調な企業において、積極的な IT 投資が行われているとしばしば耳にします。情報通信系企業においては iPhone や Android 対応へのニーズが高く、業界が盛り上がっているように感じられます。またある携帯電話コンテンツの制作会社では、競合他社に対し自社の原価率が高いと考え、原価管理を見直すためのシステム導入を検討するなど、利益を確保していこうという姿勢がうかがえます。

システム業界全体では、12月から3月までのシステム開発案件の繁忙期といわれるこの時期、例年同様、今年も案件が増加傾向にありました。昨年と比べ今年の傾向としては、現在稼働中の案件が3月末で終了せず、4月以降も継続する傾向が多く見られます。ですがその一方で、4月以降の新規の案件は非常に少ない状況となっており、システム業界全般はいまだ厳しい状況です。

【エンジニアについて】

エンジニアについては単価についても最近の傾向と変わらず、昨年度上半期の2割減という低水準のまま推移する依然厳しい状態が続いています。単月毎に行われることが一般的だったアサイン契約が、人日単位で契約を行う傾向も依然続いており、ユーザ企業側のコストに対する厳しい意識が感じられます。また昨今のエンジニアの供給過多が影響し、アサインされるエンジニアにはますます高いレベルのスキルが要求されています。

■株式会社ビーブレイクシステムズ 会社概要

住所：〒141-0031 東京都品川区西五反田 2-19-3 五反田第一生命ビル

設立：2002年7月

資本金：6,000万円

代表取締役：白岩次郎

事業内容：戦略的業務管理システム「MA-EYES」等のパッケージ販売や、システムの受託開発。

URL：<http://www.bbbreak.co.jp/>

【本レポートに関するお問い合わせ先】

株式会社ビーブレイクシステムズ 担当：神吉、木塚

TEL：03-5487-7855 / FAX：03-5487-7854 / E-MAIL：info@bbbreak.co.jp